

おしゃべり ボランティアとは?!

熊本地震の影響で仮設住宅に暮らす方を対象に、おしゃべりをする事で「心のケア」「コミュニティ作り」を支援する活動です。

東日本大震災では仮設での「閉じこもり」や「孤独死」が問題になりました。こういう悲劇をなくしたい!そんな思いから生まれた活動です。

おもな 活動内容・場所



仮設住宅で開催するミニコンサートなど各種イベントをサポートして頂き、その後2人組のペアで個別訪問をし、住人の方とおしゃべりを通して交流します。

「困り事」や「お悩み」を抱えていそう方には、後日、ACTくまもとと連携している専門家チームが対応し、解決の糸口を探します。

- 基本的に日常会話をする程度の内容です(事前説明会あり)。もちろん友達同士でも参加OK!
- ボランティア保険に加入しています(自宅～活動場所～自宅まで)
- 学校から活動場所までの交通費の実費をお支払いします。

お天気のこと・最近のできごと・楽しいこと・苦しかったこと…

おしゃべり

他愛のない内容であっても、顔を見て会話するだけで

ボランティア

気持ちが晴れたり、心が楽になったり。

募集中!

そんなボランティア、私たちと一緒に始めてみませんか?



専門家による ワンストップサービス

ACTくまもとと連携するプロチームは、14職種14名が参加するセーフティネットを編成しております。



ACTくまもと これまでの活動

ACTくまもとは、東日本大震災で熊本に避難した方を支援する目的で設立されました。交流会を企画したり行政への提言等も行って厚生労働大臣より感謝状を頂いたことも。熊本地震以降は、心のケア/コミュニティ作り/生活環境改善等の支援を開始。専門家チームによるセーフティネットを厚くし、継続的に対応する体制で対応しています。

お問い合わせ

一般社団法人 ACTくまもと

代表理事：寮 慶吉 (りょう けいきち)
下記までお気軽にお問い合わせください!

- 090-8835-5975
- <http://act-kumamoto.jp/>
- [facebook.com/Actkumamoto](https://www.facebook.com/Actkumamoto)
- twitter.com/sien_kumamoto